

カラフル通信



学校での「あだ名禁止」について、少し前ですがニュースになり話題になったので子どもたちで話し合ってみました。

あだ名は「あり」に手を挙げたのはほぼ全員でした。ただ、「なし」のあだ名もある、という意見が出ました。その線引きはどのように、意見を出し合いました。

「あり」の理由	「なし」の例
<ul style="list-style-type: none">・親しみがある・仲良くなれる・相手が許可したのであればいい・仲が深まる	<ul style="list-style-type: none">・相手が嫌がるもの・身体的特徴や見た目のこと・名前をからかったもの・下品な内容に関係したもの・家族についても言われるのは嫌・一度の出来事や失敗を取り上げたもの

「なし」の方で出されたものに対しては、あだ名に限らず悪口でも陰口でも、「やめてほしい」という意見で一致しました。今まで言われて嫌だったことを思い出し、みんなの前で発表してくれた人もいました。思い出したくもない記憶だったかも知れませんが、勇気を出して言ってくれた人もいたのではないのでしょうか。ちなみに本校では、授業中は「〇〇さん」と呼ぶことになっています。

だんだんとクラスの中でも「変化」が起きつつあることを感じています。正しいことを正しい、間違っていることを間違っている、悪口やあおり言葉ではなく、「意見」が言い合えるようになるにはもう少しかもしれません。自分の何かを変える時には葛藤があるかもしれません。それゆえ、新しい一歩を踏み出せずに、今までの楽な方へ流れてしまうのかもしれません。それに抗う自分自身の強さを持ち合わせてほしい。そう願います。

この話合いの際に、「けんか」と「暴力」の違いについて話しました。4月当初、どんなクラスにしたいのかというアンケートで第1位になったのが「けんかのないクラス」でした。クラスのめあてを決める際も、「けんかをしない」という言葉があがりましたが、「それは当たり前のことだから、めあてとしてはレベルが低すぎる」という意見がありました。にもかかわらず、私はこの日「けんか」もあり、だと話しました。ぜひ親子で話し合ってみてください。「けんか」と「暴力」の違いについて。

もしご意見をいただけるのであれば、切り取って↓担任までお願いします。(無記名でOKです。)

けんか	暴力